

平成23年度第2回（第8期第2回）浦安市廃棄物減量等推進審議会（施設見学）

1 開催日時 平成23年11月11日（金） 午前10時～午前12時

2 開催場所 浦安市クリーンセンター 2階 大会議室

3 出席者

（委員）

下田会長、畑山副会長、野原委員、吉本委員、高橋委員、木村委員、小林委員、
内田委員、武田委員、大谷委員、市原委員、荒井委員、坪井委員

（事務局）

長峰部長、本田クリーンセンター長、青木課長、須賀課長補佐、細川主任主事、
米川主事

4 内 容

（1）クリーンセンター・リサイクルプラザ・ビーナスプラザの施設見学

（2）前回の議題における事業系ごみ量についての補足及び報告

5 経 過

クリーンセンター・リサイクルプラザ・ビーナスプラザの施設見学を行い、見
学後、質疑応答を行った。その際の意見及び質問と事務局の回答は次のとおり。

・委 員 ペットボトルや紙などは売却後にどのようなものに再生されるのか。

・事務局 ペットボトルに関しては、年間契約して売却しているが、利用用途と
しては、プラスチックの板となり、卵パック、ブリスターパック等に再
生されている。また、繊維にもなっており、作業服、ポリエステル繊維
等に再生されている。

紙に関しては、新聞・雑誌・段ボールごとに、1メートル角に圧縮梱
包して古紙の再生事業者に売り渡している。

基本的に、段ボールは段ボールとして、また、新聞は新聞として再生
され、その他の紙に関しては板紙等に再利用されることで循環している
と認識している。

・委 員 見学現場でびん・缶のプラスチック製のコンテナを洗浄していただけれ

ども、洗浄した水はどうなるのか。

- ・事務局 コンテナ洗浄装置は、三つの層に分かれており、朝、使いはじめる時にお湯を入れる。そのお湯がノズルから噴出してコンテナに向けて洗浄しているが、お湯は中で循環している。
最後に作業が終わった時には、排水して地下の排水処理施設で浄化処理した後に、下水放流されている。

- ・事務局 手元に「県内市ごみ処理の概要」という一覧表を配布してある。
前回、第1回の審議会の際に、事業系ごみの市民1人1日当たり排出量が浦安市は県内他市と比較して多いので、どういう状況かという質問があった。
配布資料で近隣市と比較してみると、浦安市の人口は船橋市の人口の4分の1程度、ごみの量は2分の1程度であるが、浦安市内の事業所から排出される量が多いことがわかる。
観光人口等を含めていない市の人口での算出であるため、事業系ごみの排出量は近隣市と比較して多くなっているという状況である。